

XVGA-PRO補足マニュアル裏

スクリーンメニューに追加されている機能

XVGA-1PROのスクリーン・メニュー(サブ・メニュー)には、下記の機能が追加されています。

GAMMA (ガンマ機能)

変換された映像信号にガンマ処理を加え、画面上の薄暗い部分を明るく表示することができます。

画面が暗くなりやすいパソコンの映像を明るく表示することができます。「ON」に設定するとガンマ機能を使用できます。「OFF」に設定するとガンマ機能を使用しません。初期設定は「OFF」です。

スクリーン・メニュー操作に関する補足説明

●OSD_COLOR機能について

OSD_COLORで変更した設定をメモリに記憶させる時は、スクリーン・メニューの、「SAVE」機能をご使用下さい。OSD_COLORで変更した設定内容はPOWERボタン(電源ボタン)を押してもメモリに記憶できません。

●WIDE_TV機能について

WIDE_TV機能で設定を「NO」の状態から「YES」に変更し、再度「NO」を選択すると、WIDE_TV機能を使用する前の表示位置や表示幅と異なることがあります。これは本機の仕様であり、改善することはできません。

●シンク・オン・グリーン (SYNCGREEN) 機能とマッチ機能について

SYNCGREENの設定が間違っていると、MATCH(マッチ)機能が正しく動作しません。

ノート型パソコンで画面が表示されない時

■ノート型パソコンで映像を外部に出力するには

現在販売されている多くのノートパソコンは、ケーブルを接続しただけでは映像を出力しません。映像を外部(ここではXVGA-1PROのこと)に出力するには本機の取扱説明書のP28に記述されているように、ノートパソコン側の設定を変更する必要があります。一般的には「Fn」キーとファンクションキー(F1~F12)のキーのどれかのキーを同時に押して設定を変更する機種が多いようです。

メーカー	代表的なノート型の機種名	画面切り替え対応のキー操作
SONY 社	VAIO シリーズ	「Fn」キーと「F7」キー
TOSHIBA 社	Dynabook / Libretto シリーズ	「Fn」キーと「F5」キー
NEC 社	LaVie シリーズ	「Fn」キーと「F3」キー
FUJITSU 社	FM-V BIBLO / LOOX シリーズ	「Fn」キーと「F10」キー
SHARP 社	Mebius シリーズ	「Fn」キーと「F5」キー
IBM 社	ThinkPad シリーズ	「Fn」キーと「F7」キー
Panasonic 社	HITO / Let's note シリーズ	「Fn」キーと「F3」キー
HP / Compaq 社	Evo Notebook シリーズ アルマダ・シリーズ	「Fn」キーと「F4」キーまたは 「Fn」キーと「F3」キー
DELL 社	Inspiron シリーズ	「Fn」キーと「F8」キー
HITACHI 社	Prius シリーズ	「Fn」キーと「F3」キーまたは 「Fn」キーと「F8」キー
Victor 社	InterLink シリーズ	「Fn」キーと「F10」キー
CASIO 社	CASSIOPEIA FIVA シリーズ	「Fn」キーと「F10」キー

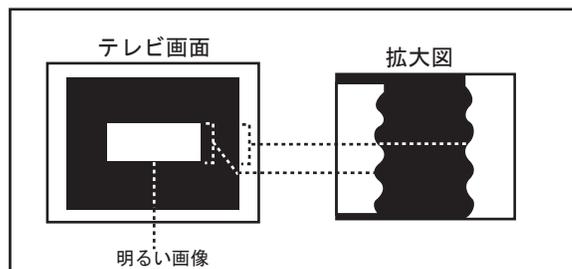
※設定方法は、必ずしもメーカーごとに統一されている物ではなく、パソコンの生産時期や機種などによって異なる可能性がありますので、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

テレビ側の仕様によって起こるトラブル

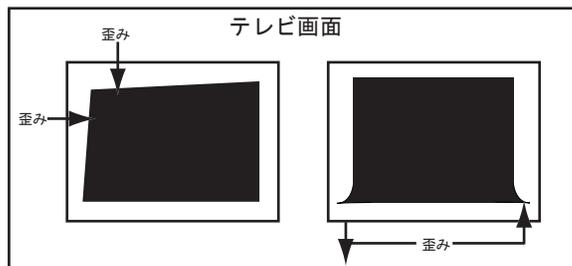
XVGA-1PROで変換した映像をテレビに表示した時、テレビの機種によって以下のような症状が発生することがあります。

これらの症状はテレビ側の仕様によって発生すると思われるので改善は不可能です。

- 画面に広い範囲で「白い画像」が表示されるとテレビ画面が一瞬暗くなる。
- 画面の一部に「明るい画像」が表示されるとテレビ画面の特定の部分(色と色の境界)が細かく揺れる。



- テレビに表示された画面に「歪み」が発生する



APPLE Power Macintosh G4に関する補足説明

●接続端子について

XVGA-1PROはPowerMacintosh G4(初期に販売された機種)のADC端子(Apple Display Connector)には接続できません。

XVGA-1PROは、G4の「15ピンミニD-sub VGAコネクタ」に接続してご使用ください。